様式A13

特定非営利活動法人

日本セキュリティ監査協会　御中

２０　　年　　月　　日

**資格保留申請書**

**登録番号　：**

**資格有効期限：　　　　　年　　　月　　　日**

**氏　名（署名または記名押印）：**　　　　 　　　　印

**資格保留期間（予定）：****年　　　月　　　日　～　　　　　年　　　月　　　日**

**資格区分　：**□　主任監査人　□ 監査人　□ 監査人補

**以下の申請理由により、資格保留の適用を申請致します。**

**申請理由**

|  |
| --- |
|  |

※記入欄に収まらない場合は、改行して記入頂く（複数ページでも構いません。）か、別紙にて提出をお願いいたします。また、理由を根拠づける資料があれば、別紙にて添付して下さい。

※資格保留制度の適用期間は、現有資格の有効期限から三年までとなっています。

**資格保留制度適用中のご連絡先**

**＊＊＊資格保留中にご連絡（メール・郵送）が可能などちらか一方の情報をご記入下さい。＊＊＊**

**申請者 （自宅）**

 住　所 ：〒

 E-mail ： 電　話 ：

**（勤務先）**

 住　所 ：〒

 組織名 ：

 所　属 ：

 役　職 ：

 E-mail ： 　　　 電　話 ：

**留意事項**

資格保留制度の適用期間は、現有資格の有効期限から三年までとなっています。

資格保留制度の申請の際には、本申請書と併せて登録証（カード）を、郵便にてお送り下さい。

　また、資格保留制度適用の際には、下記の資格認定規程 第15条（資格保留）に記載される要件を満たす必要があります。

資格認定規程 第15条（資格保留）

|  |
| --- |
| 個別の理由で、資格維持活動を含めた情報セキュリティ監査人としての活動が困難である者について、資格保留制度を設ける。１．資格保留制度の適用を受けるためには、次の項目をすべて満たすことを要件とする。ⅰ）様式 A13「資格保留申請書」に必要事項を記載の上、資格認定委員会に提出し、承認されることⅱ）登録証を協会に返還すること２．資格保留制度の適用を継続して受けるためには、次の項目をすべて満たすことを要件とする。ⅰ）監査人倫理規定に従うことⅱ）肩書きを使用しないこと（入札、提案活動、情報セキュリティ監査、講演会等の講師など）ⅲ）資格制度運営細則 第16条に定める資格維持手数料を支払うこと３．資格保留制度の適用を解除し、監査人として活動するためには、次の項目をすべて満たすことを要件とする。ⅰ）様式16-2「資格保留解除 登録申請書」に必要事項を記載の上、資格認定委員会に提出することⅱ）資格制度運営細則 第14条「更新登録申請時」に定める資格申請手数料を支払うことⅲ）資格認定委員による面接を受け、承認されること４．資格保留制度の適用中は、資格維持活動が免除される。５．資格保留制度の適用期間は、現有資格の有効期限から三年を超えないものとする。 |